

# 萩・石見空港マラソン全国大会

第14回大会 令和3年（2021年）10月17日 （1）

令和3年(2021年)10月17日(日)、空港の滑走路を走る、第14回萩・石見空港マラソン全国大会(島根県益田市、同市教育委員会、同市体育協会主催)が2年ぶりに開催され、全国各地から集結した1,820人のランナーが心地よい汗を流しました。

県立万葉公園をスタート・フィニッシュ地点としてハーフマラソンと10kmのコースが設定され、いずれも空港滑走路がコースに組み込まれています。少し肌寒さを感じる中、ランナーは壮大な滑走路を駆け抜けました。また、親子で空港滑走路を走るファミリーの部では、普段は入ることのできない滑走路を、大人も子どもも笑顔で走っていました。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止となりましたが、今年には日本陸上競技連盟の感染拡大予防対策マニュアルに準じた対策を行い、開会式や表彰式は行わず、スタートも密を避けるために50人ずつ時間差を置き、競技中以外ではマスクを着用するなどの感染対策を講じたうえでの開催となりました。





# 萩・石見空港マラソン全国大会

第14回大会 令和3年（2021年）10月17日 (2)

2年ぶりに開催！

第14回

## 萩・石見空港マラソン全国大会



2年ぶりにみんなに  
会えてうれしかったピュン！



スポーツくじ  
COCO BIG

スポーツ振興くじ助成事業

10月17日(日)、第14回萩・石見空港マラソン全国大会が2年ぶりに開催され、全国各地から集結した1,820人のランナーが心地よい汗を流しました。

県立万葉公園をスタート・フィニッシュ地点としてハーフマラソンと10kmのコースが設定され、いずれも空港滑走路がコースに組み込まれています。少し肌寒さを感じる中、ランナーは壮大な滑走路を駆け抜けました。

また、親子で空港滑走路を走るファミリーの部では、普段は入ることのできない滑走路を、大人も子どもも笑顔で走っていました。



昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止となりましたが、今年は日本陸上競技連盟の感染拡大予防対策マニュアルに準じた対策を行い、開会式や表彰式は行わず、スタートも密を避けるために50人ずつ時間差を置き、競技中以外ではマスクを着用するなどの感染対策を講じたうえでの開催となりました。



# 萩・石見空港マラソン全国大会

第14回大会 令和3年（2021年）10月17日 （3）



## ご協力ありがとうございました

大会が無事成功するよう支えてくださったサポートスタッフの皆さん、コロナ対策のため大声での応援は自粛し手を振って応援して下さった沿道の皆さん、本大会の運営にあたり、たくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。



萩・石見空港マラソン全国大会公式ページ  
(第14回大会の結果を公開しています)

